鯖江市告示第 139 号

鯖江市の財政

鯖江市財政状況の作成および公表に関する条例に基づき、本市の財政状況を公表する。

令和　7　年　6　月　1　日

鯖江市長　佐々木　勝　久

1　令和6年度予算の執行状況　（令和　7　年　3　月　31 日現在）

人口　68,179　人　世帯　26,221　世帯　面積　84.59 ㎢

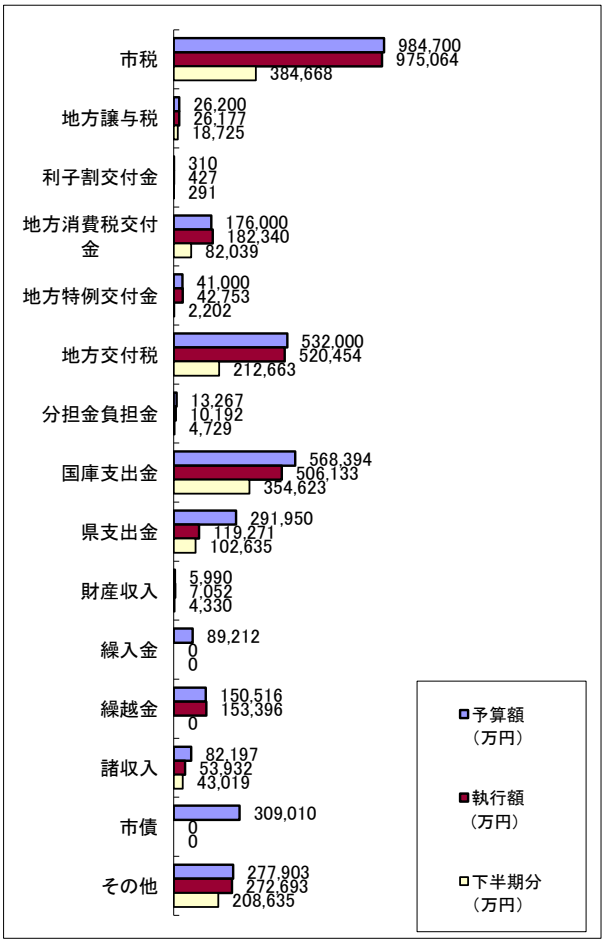
【 一 般 会 計 】

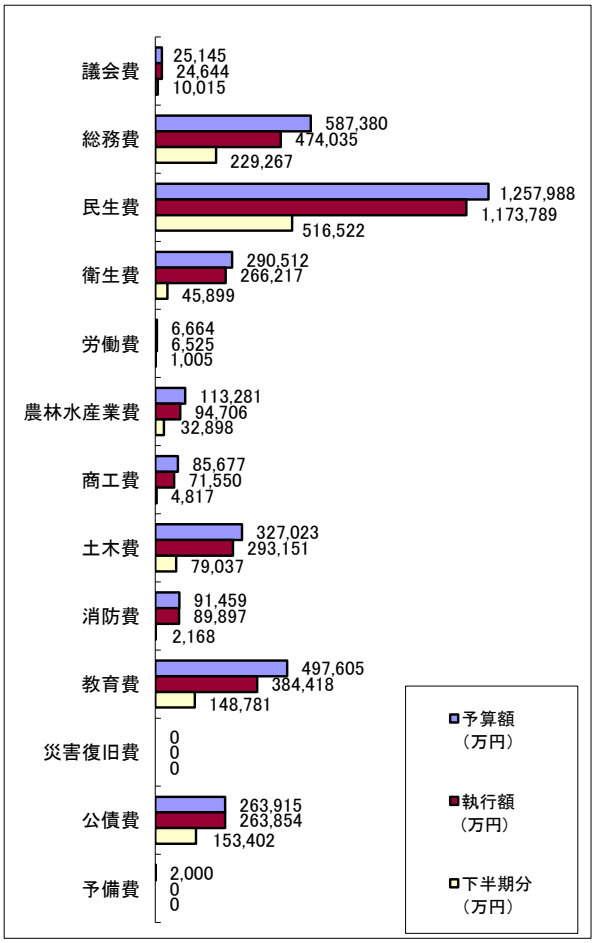
予算額　354　億　8,649　万円　　歳入総額　286　億　9,884　万円

歳出総額　314　億　2,786　万円

〈目的別内訳〉

歳 入　　歳 出　　（単位:万円）





【 特 別 会 計 】

会計名	国民健康保険事業	後期高齢者医療事業	介護保険事業	総合開発事業
予算額	58 億 8,910 万円	10 億 6,110 万円	62 億 2,980 万円	5,866 万円
歳入総額	55 億 7,055 万円	10 億 5,256 万円	58 億 9,464 万円	5,525 万円
下半期分	29 億 5,985 万円	5 億 4,007 万円	29 億 1,605 万円	154 万円
歳出総額	54 億 9,082 万円	9 億 3,543 万円	58 億 4,372 万円	174 万円
下半期分	22 億 4,207 万円	6 億 3,414 万円	34 億 1,128 万円	147 万円

【 企 業 会 計 】

水道事業会計

	歳入		歳出	
	収益的収入	資本的収入	収益的支出	資本的支出
予算額	14 億 7,350 万円	4 億 3,519 万円	15 億 2,190 万円	11 億 5,995 万円
歳入歳出総額	13 億 4,662 万円	3 億 5,469 万円	14 億 5,882 万円	6 億 2,598 万円
歳入歳出歩合	91.4 %	81.5 %	95.9 %	54.0 %

令和 6 年度給水状況

現在給水人口　68,179 人 (68,221)人

年間給水量　8,351,350 ㎥ (8,342,420)㎥　　( ): 前年度数値

公共下水道事業会計

	歳入		歳出	
	収益的収入	資本的収入	収益的支出	資本的支出
予算額	21 億 3,060 万円	20 億 5,290 万円	21 億 800 万円	37 億 7,536 万円
歳入歳出総額	21 億 458 万円	27 億 6,582 万円	20 億 8,890 万円	31 億 1,283 万円
歳入歳出歩合	98.8 %	134.7 %	99.1 %	82.5 %

農業集落排水事業会計

	歳入		歳出	
	収益的収入	資本的収入	収益的支出	資本的支出
予算額	4 億 1,420 万円	8,000 万円	4 億 1,450 万円	1 億 8,660 万円
歳入歳出総額	4 億 693 万円	7,690 万円	3 億 8,994 万円	1 億 7,811 万円
歳入歳出歩合	98.2 %	96.1 %	94.1 %	95.5 %

【市債の現在高】

区分	現在高	区分	現在高
一般会計	200 億 8,231 万円	水道事業会計	32 億 2,034 万円
農業集落排水事業会計	12 億 9,015 万円	公共下水道事業会計	155 億 6,601 万円
		合計	401 億 5,881 万円

【市税の負担状況】

区分	1人当たり	1世帯当たり
市税総額に対する負担額	143,015 円	371,864 円
市民税に対する負担額	65,399 円	170,049 円
固定資産税に対する負担額	60,027 円	156,080 円

2　財政の動向

【財政収支見通し】

＜歳入＞　（単位：百万円）

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
市税	10,077	10,193	10,466	10,615
地方交付税	5,223	5,288	5,237	5,277
国・県支出金	7,775	7,439	7,449	7,964
市債	4,020	2,873	2.948	3,201
その他	6,051	6,132	5,892	5,892
計	33,146	31,925	31,992	32,949

＜歳出＞　（単位：百万円）

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
義務的経費	14,940	15,234	14,979	15,441
人件費	4,517	4,647	4,523	4,667
扶助費	7,779	8,029	8,287	8,554
公債費（元金）	2,544	2,442	2,044	2,084
公債費（利子）	100	116	125	136
投資的経費	5,688	4,640	4,676	5,886
その他	13,181	12,534	12,474	12,412
計	33,809	32,408	32,129	33,739

（単位：百万円）

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
収支(歳入－歳出)	△663	△483	△137	△790
公共施設等整備基金残高	600	400	400	0
財政調整基金残高	2,933	2,850	2,713	1,923
市債残高	24,423	24,855	25,759	26,877
臨時財政対策債	8,383	7,487	6,610	5,732
臨時財政対策債以外	15,781	17,108	18,710	20,538

3　財政方針

（1）持続可能な財政基盤の堅持に向けて

総合戦略に掲げる将来像の実現に向けて、持続可能な財政基盤を堅持していくことが重要となります。本市においては、公共施設等の更新・統廃合・長寿命化等を含む戦略的な政策の展開および諸課題への機動的な対応を可能にするため、長期的な視点に立った健全な財政運営により、年度間負担の平準化を図ります。

- **基金を活用した収支の調整**

長期的な視点から公債費や特殊財政需要の動向を見据えつつ、財政調整基金をはじめとする各種基金の積み立て、取り崩しにより収支の調整を図ります。

- **大規模事業実施時期の調整**

公共施設等の必要性はもちろんのこと、危険度や老朽度の観点から事業に優先順位づけを行い、短期間に大規模事業が集中しないように、できる限り計画の調整を図ります。

- **市債発行、残高の調整**

後年度に交付税措置のある優良債の活用はもとより、公債費が極端に膨れ上がることがないように長期的な視点から動向を注視し、財政調整基金等の活用により市債発行額の抑制を図るとともに、減債基金も活用しながら市債残高の調整を図ります。

特に、今後約 20 年間、小中学校や公民館の長寿命化事業をはじめとする公共施設等の大規模改修事業が切れ目なく続くため、公債費が確実に上昇します。義務的経費である公債費の上昇は、財政の硬直化を招くため、公債費の翌年度以降 30 年間の見込額の平均値を目安に、公債費がそれを下回る年度は基金に蓄える、上回る年度は基金を取り崩すといった収支調整により、年度間負担の平準化を図ります。

（2）健全な財政運営に向けて

実施項目	事業内容
ふるさと納税返礼品の開拓とＰＲ強化	鯖江市の伝統産業である、眼鏡、繊維、漆器などを軸とした新規返礼品の開拓や、既存返礼品のＰＲを強化することで、鯖江市のファン拡大を目指します。
企業版ふるさと納税の獲得	鯖江市総合戦略に記載されている事業について、中間事業者等を通じて広く発信し、鯖江市の理念に賛同する連携企業を増やすとともに、物納や人材派遣など新しい制度での寄附を広く受け付け、民間資金を鯖江市総合戦略の実現のため有効活用します。
事務事業全般の再点検による歳出の抑制および市債発行の抑制	ニーズや効果の観点から事務事業に優先順位をつけ、優先順位の低い事業については廃止も含め見直すなど、費用対効果の視点を取り入れた事務事業の検証を行います。
市民税および固定資産税の未申告調査事業	市民税と固定資産税（償却資産）の未申告者に対して督促を行い、これに応じない場合は実態調査および実地調査を行います。また、分かりやすい税情報の提供を行い、納税者の税知識の高揚に努めます。
滞納処分の強化	文書、電話などの納付催告に応じない方への滞納処分を強化し、納税者の公平性と財源の確保に努めます。